

まつりの運営で大忙しだった一光さん

会場は大にぎわいでした



歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あ~ゲン~ド 77

市民の皆さん  
たくさん登場

市民の皆さん  
たくさん登場

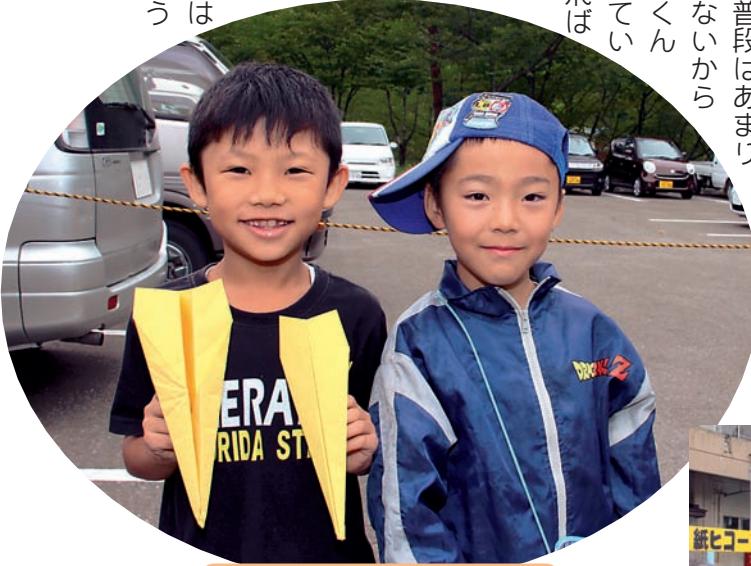
楽しんでください」なるほど。よーし、いろいろ見てみよう!

『実』  
「ねほど頭を垂れる稻穂かな」。周りを見渡せばそんな言葉が  
ぱつと思い浮かぶような季節、陽の光を浴びながら風に吹  
かれるのも気持ちいいもんです。寝転びながら「今回はどこで  
あってグッドしようかなあ?」なんて考えていると、大空を飛ぶ赤  
トンボやオニヤンマの姿が……赤(紅)とヤンマ……そうだっ! ベニ  
ヤマ荘に行こう!」

9時30分、ベニヤマ荘に着くと、イベント用のテントが立ち  
並び、何やら皆さん忙しく準備しているようです。様子を  
見ていると、目立つピンク色の帽子をかぶって人一倍忙しそうに  
会場を動き回っている人を発見。ちょっと話を

聞かせてくださいな! 「今日は、  
ベニヤマ温泉まつりをやるんですけど  
よ」と教えてくれたのは、まつ  
りを主催するベニヤマ荘の山口  
一光さん(大葛)。ベニヤマ温  
泉まつりはどんなまつりなん  
ですか? 「普段ベニヤマ荘を  
利用してくださっている皆さん  
に感謝して、入浴料を一日  
無料にしているんですよ。そ  
れに併せて大葛地区をPRできる  
ような屋台も出店しています。屋台に  
は地元で採れた食材で作った物も並ぶので、

楽しんでください」なるほど。よーし、いろいろ見てみよう!



上位入賞に意欲をみせる  
怜弥くん(左)と夢翔くん



☆今回訪ねたのは  
「ベニヤマ温泉まつり」  
H24.9.23取材